



▲ゆめしま留学生と保護者で記念撮影



▲「ゆめしま寮」の寮生たちが、町木ウバメガシの記念植樹を行いました。



弓削高等学校学生寮「ゆめしま寮」入寮式

4/5（金）全国募集で集まったゆめしま留学生
15名が元気いっぱいに入寮しました。

弓削高等学校「ゆめしま留学・学生寮」



ゆめしま寮 事務員 森本 未羽
ゆめしま寮 管理人 中村 思織
ゆめしま寮 管理人 宮永 雅宏

【スタッフ紹介】

少子化が進む本町において、このゆめしま寮が弓削高等学校の更なる魅力化を図るうえで、大きな役割を果たしてくれるものと期待するとともに、寮生たちが自己研磨を積み、充実した日々が送れるよう運営していきたいと思っています。

4月5日（金）、入学式に先立ち ゆめしま寮の入寮式が執り行われ、全国募集により集まった1・2年生15名（1年生募集定員10名程度）が「ゆめしま寮」での新たなスタートを切りました。

式では、清水教育長の開会挨拶に続き、上村町長より歓迎の言葉が贈られました。続いて入寮生の自己紹介が行われ、これからの寮生活や高校生活での抱負を述べました。親元を離れての生活となりますが、自立に向けた第一歩として、卒業時にはより成長した姿を見せてくれると思います。

式終了後には、正面玄関で記念撮影を行った後、寮生たちが町木ウバメガシの記念植樹を行いました。

このゆめしま寮は、上島町が町内唯一の県立高校である弓削高等学校の更なる魅力化を図ることを目的に整備した学生寮です。

県産材を主要材料とした木造2階建て、木のぬくもりを感じるデザインとなっており、建築には国の離島活性化交付金、愛媛県の公共施設木材利用推進事業（木造公共施設整備事業）を活用しました。

共用スペースの食堂は、吹き抜けによる開放感一杯の空間となっています。また、寮生の部屋は全室個室にすることでプライバシーの保護に配慮しています。

その他にも寮内には学習室、浴室、洗面所、トイレ、テラス、バルコニー、厨房などが設けられています。



▲入寮生から自己紹介